

2018.9.30

# 支 部 通 信

No 74



長野県電気工事業工業組合長野支部  
合同会社長野電気引込工事センター

## 目 次

				ページ
1	<b>Top Message</b>	支 部 長	大田 敬壹	----- 1
2	ご 挨拶	中 部 電 力 (株) 長 野 営 業 所 所 長	和 田 博 明	----- 3
3	地 区 だ よ り	須 高 地 区 長	竹 前 廣 克	----- 4
		長 野 東 地 区 長	町 田 幸 司	----- 6
		更 埴 地 区 長	酒 井 重 喜	----- 8
		中 野 ・ 飯 山 地 区	小 林 忠	----- 9
		長 野 西 地 区 長	伊 東 敬 晃	----- 10
4	フ リ ー ト ー ク	中 野 ・ 飯 山 地 区	阿 部 武 昌	----- 12
		更 埴 地 区	畔 上 豊	----- 13
		須 高 地 区	中 澤 純	----- 14
		長 野 東 地 区	柳 澤 正 則	----- 15
		長 野 西 地 区	大 橋 晃	----- 17
5	中 部 電 力 株 式 会 社 人 事 異 動			----- 18
6	電 気 工 事 業 法 に 関 す る お 知 ら せ			----- 19
7	電 気 会 館 見 取 図			----- 20
8	編 集 後 記	総 務 委 員	蟹 澤 佳 治	----- 21

(敬称略)

### ♪ 表紙写真 ♪

#### 「エナガ」

エナガと言うのは見るからに愛らしさに溢れている、小さな野鳥です。そつと手を伸ばして触れたいようなふわふわの丸っこさ。綿を丸めたような羽毛に、くっきりと目立つつぶらな黒い瞳。可愛いとしか表現ができない程の愛らしさを持つエナガは、野鳥界一の愛されキャラと言えるでしょう。

(山ノ内町夜間瀬にて撮影)

写真撮影：白井 長人 様



# 「平成、最後の夏」

～ 猛暑！猛暑！猛暑！～



支部長 大田 敬壹

「猛暑、猛暑、猛暑」と書くだけでも、汗が吹き出しそうな夏でした。けれど盆明けの数日間は、それまでの暑さが嘘のように涼しくなってしまう、「このまま秋になってもらいたい」と思った方も大勢おられたのではないのでしょうか。

18世紀後半、欧州で「ヒトは何度まで暑さに耐えられるか」を調べた人がいて、その試した上限は「約127度」。室内に7分留まることができたそうです。その実験での収穫は大きく、18世紀以前ヒトの体温は性格や住む地域の環境（暑さ、寒さ）によって違うと考えられていました。ところが室温を上げてヒトの体温が37度を超えることはなく、汗には平熱を保つ機能のあることが、このとき初めてわかったそうです。以後、欧州では体温計の開発が進み、医師らも患者の体温をまめに測るようになりました。（天声人語より参考）さすがに今年の夏はそこまでの暑さではありませんでしたが、厳しい猛暑と残暑がまだ続きそうです。夏バテをしないように、皆さんも、もう少し頑張りましょう。

さて、平素は長野県電気工事業工業組合長野支部並びに長野電気引込工事センターの活動・運営に暖かいご指導とご理解を賜り、心から御礼を申し上げます。

新年度が始まり半年近くが過ぎました。残念ながら新年度に入り、再び「供給承諾前の無断工事」が当センターで発生してしまいました。いつも話すことですが車の運転と一緒に、ちょっとした見落としや不注意が大きな事故に繋がります。そして一部の不祥事（事故）であっても、お客様からの「信頼」を失うこととなります。「昔は出来たから」という思い込みがなかなか抜け切れません。電力の自由化に伴い我々業界も、組織形態・資格・ルールが急速に変わりました。どんなに些細なことでも「供給承諾前の工事」は絶対にやってはいけません。現場等でお客様から「至急やってほしい」といった要請や、緊急・不測の事態が発生した場合は、とにかく中部電力さんに相談することです。今年度も半年が過ぎました。「供給承諾前の無断工事」を含め、無事故無災害であることを切に願います。

恒例となった電気使用安全月間の配線診断のボランティア活動も、新聞等で多く取り上げて頂き、それぞれの地区の役員さんのご配慮、ご苦勞により、今年も大きな成果を収めることができましたことに感謝を申し上げます。

最後になりますが、会員の皆様からは日頃から新增設の引込工事の依頼、中部電力様からは引込線点検改修工事（劣化張替）等のご発注を頂き、また専門班様のお蔭で長野

電気引込センターも、順調な運営ができています。改めて感謝を申し上げます。そして、支部・センターの安定した運営に欠かせない会員の皆様の「安心と安全」の構築に向けた活動に邁進したいと考えております。

ところで、ページが中途半端になったので、「余談話」をします。第100回記念大会、夏の甲子園の高校野球が今年も数々のドラマを生み、終わりました。大健闘をした準優勝の秋田県の金足農業高校の校歌を聞き、その歌詞の「味わい深さ」に共感された方も、多かったのではないのでしょうか。

▼「可美（うま）しき郷 我が金足／霜しろく土こそ凍れ／見よ草の芽に 日のめぐみ／農はこれ たぐいなき愛・・・。」と歌う。自然の試練と恩恵、人の愛情が、農の実りを豊かにする、そんな想いが込められている。作詞したのは近藤忠義。東京音楽学校講師や法政大教授を務めた国文学者だ。軍国主義に抵抗し戦時中に治安維持法違反で検挙された経験もある。（信濃毎日新聞/斜面より参考）

スポーツに限らず人は、いつも勝者と敗者を背負う。数知れぬ歓喜と涙は、幾星霜を経て、いくつものせせらぎが、やがて大河へ及ぶように、同じ道を歩む。いつしか、流した涙は人生という畑を潤し、すべての人の心も耕すだろう。人はそうやって生きている。すぐそこに、秋風が、夏の雲を冠にして、遠くの山から降りてきます。そして、「平成、最後の夏」が、陽ざしの中をゆっくり遠ざかっていきます。本年度もよろしく願いします。



長野支部定時総会  
5月16日  
ホテル国際 21



## ご挨拶

中部電力株式会社電力ネットワークカンパニー

長野営業所長 和田博明

この夏は“命に係わる危険な暑さ”という耳慣れない言葉が連日のように報道される異常気象でありましたが、会員皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

私は、7月より山本の後任として長野営業所長に着任いたしました和田博明と申します。出身は長野市の西隣にある「小川村」でして、現在は長野市上松に自宅がございます。生まれも育ちも長野支部管内の人間ですので、何卒よろしくお願い申し上げます。ちなみに家内も須坂市の出身です。

さて、皆さま本書冒頭にある私の所属先を見て、「この長ったらしい所属は何だ？」と違和感を持たれたのではないのでしょうか。

弊社は本年4月より販売・送配電・発電の社内カンパニー制を第一線の事業場まで拡大し、我々営業所は送配電を担う「電力ネットワークカンパニー」に属するため、正式名称は「中部電力株式会社電力ネットワークカンパニー長野営業所」となります。

電力ネットワークカンパニーの使命は、従来同様、地域の皆さまへ「安全かつ安定的に電気をお届けすること」であり、この使命の完遂には会員皆さまのご理解とご協力が不可欠であると考えます。

一方、「インターネット受付」や「計器宅配」等へのご協力を頂いている中、この7月から運用を開始した電子化において、システムの不具合により、皆さまに多大なるご迷惑をおかけしましたことをあらためてお詫び申し上げます。

着任以降、挨拶廻りをはじめ様々な場面で、皆さまより「中電を訪れる機会が減り、担当者との関係が希薄になっている」といったご意見を頂戴します。当社としましても今後、意見交換や現場見学等の機会を設け、「互いに顔の見える関係」作りに努めてまいります。よろしくお願いいたします。

末筆になりますが、会員皆さまの益々のご繁栄とご健勝をご祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。





# 地区だより



## 熱い夏の 電気使用安全月間

須高地区長 竹前 廣克

平成 30 年の夏は「猛暑だ」「酷暑だ」と話題に上がりましたが、気温も今までに経験のない 35 度超えの日が続き、熱中症に注意するよう連日テレビ・ラジオで報道されました。そんな中、第 100 回記念大会の甲子園球場は熱い戦いが繰り広げられ、長野県代表の佐久長聖は制度導入初のタイブレークを制し、新たな記録を歴史に刻みました。また、レジェンド始球式には懐かしい元球児が連日登場し大会をいっそう盛り上げ、夏の忘れられない思い出がまたひとつできました。

私たち須高地区は、電気使用安全月間中の 8 月 20 日（月）に須坂市臥竜公園の街路灯の配線診断・清掃に汗を流し、大変暑い夏を経験しました。この事業は臥竜公園開

池 80 周年の平成 23 年度から行っており、今年で 8 年目を迎えました。

公園内には街路灯 34 基・分電盤 6 面が設置されています。今年は街路灯 14 基の清掃と分電盤 6 面の配線診断を実施、中部電力長野営業所様にお手伝いをいただき、総勢 15 名で分電盤の絶縁測定と街路灯にたまった虫などを、はけを使い取りのぞき水洗いしてきれいにしました。中部電力様・地区組合員は毎年の活動の為手際よく安全に作業を進めることができ、広報車で須坂市・小布施町・高山村・若穂地区をまわり啓発活動を行いました。臥竜公園管理事務所の坂田所長様には「毎年街路灯の点検・清掃をしていただき大変ありがたい。また来年もお願いしたい。」と感謝されました。

また 8 月 21 日（火）は防具・保護具の耐圧試験、8 月 26 日（日）には、須坂市の総合防災訓練に参加。9 月 4 日（火）は計器の校正試験と地区の事業が盛りだくさんあり、各担当委員会・委員長様にご苦勞を掛けております。平成最後の年の事業も半分が終わろうとしています。皆様のご協力をお願いします。

臥龍公園街路灯の配線診断と清掃→  
須坂市総合防災訓練 ↓





## 変革の時代

長野東地区長 町田 幸司

本年度もスタートして半年が経過しました。各種事業についても順調に進んでいます。組合員の皆様にはご協力感謝致します。特に安全に関しては昨年の遵守事項を徹底していただきありがとうございます。後半戦も愚直に宜しく願います。

平成30年度地区事業について地区長としてお願いと変更点の解説をします。

### ① 測定器類校正試験について

校正試験日を設定して実施していた事業を年三回の定例打合せ会の前に行う事に変更しました。社内で計画的に測定機器の管理をして年1回必ず校正試験を受けてください。また、今年度より新たに校正試験を受けるに当たり「測定器管理カード」を導入してスムーズに校正試験を実施する事に成功しました。次回も宜しく願います。

### ② 保護具・防具耐圧試験について

外部委託になり二回目の耐圧試験も無事終了できました。今回より試験料を口座振替としましたが、特にトラブルもなく皆様のご協力に感謝いたします。

センター工事に関わる保護具・防具と名目はなっていますが、日頃使用している従業員のヘルメットについては全数試験を受け常に安全を補填していただければと考えます。有料化となり若干試験を受ける企業数が減った事を危惧しています。

### ③ 店舗パトロールについて

毎年実施しているパトロールを計画的に年10店舗程度目標に行っています。各種法令・規則類および事故情報類の整理は都度確認して管理保存をお願いします。

### ④ 定例打合せ会について

例年通り年3回実施します。中部電力(株)からの連絡事項は毎回重要であり日々の仕事に直結します。また、安全講話は日々の生活環境・生活態度を見つめ直すには大変貴重な講話だと思えます。そして地区からの連絡事項は一番重要です。

年々出席率が低下しています。数時間ですので必ず出席してほしいものです。

インターネット申込み方式・外部委託試験・センター工事と我々の業務もかなり変化をしてきています。この流れに乗り遅れないように組合員皆で情報を共有して全員参加で地区を盛り上げていきましょう。

生命に関わる暑い日も峠を越えたと感じる季節になります。年末に向け無事故・無災害で頑張りましょう。

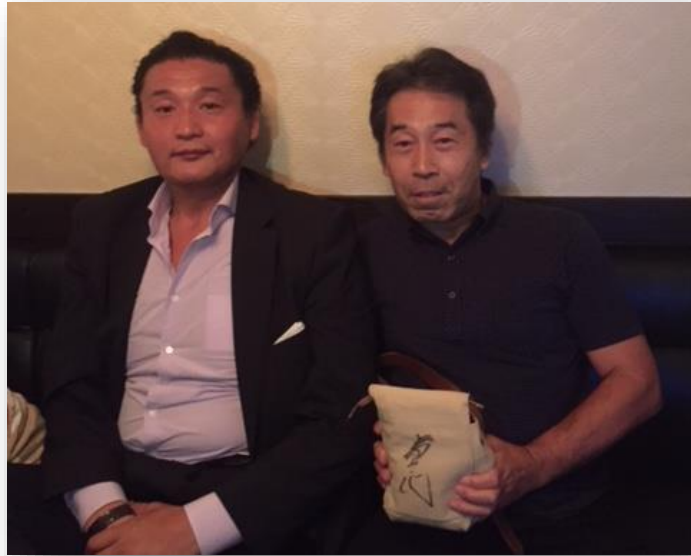


# あ～ なつやすみ・・・

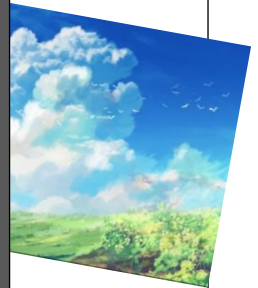
何故か疲れる毎日を、この夏休みでリフレッシュしてきた私(町田)を紹介します。



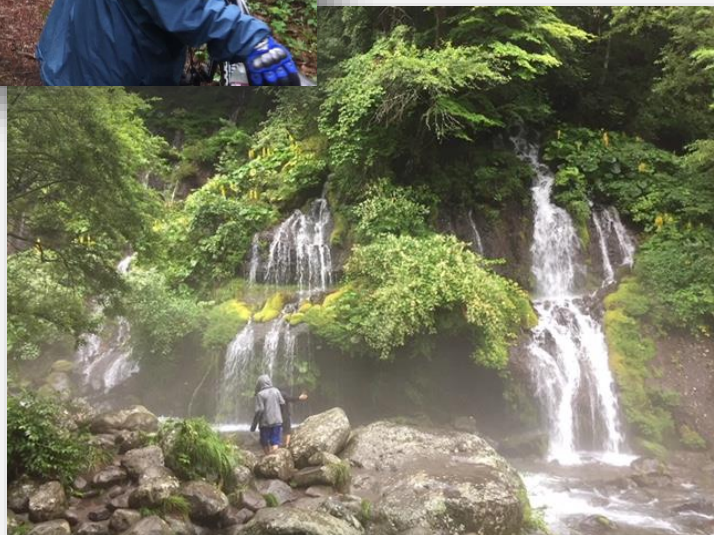
大相撲長野場所にて貴乃花親方と  
ツーショット  
たまには有名人と…。  
賞禄があつて超カッコよかったです。



家族で趣味の  
マウンテンバイクツーリング  
野辺山の山中の荒道を軽快に



家族で趣味の滝鑑賞  
山梨県 吐竜の滝にて  
心洗われる瞬間





## お寺の配線診断

更埴地区長 酒井 重喜

更埴地区はこの7月30日に配線診断を行いました。昨年よりトーエネックで実施された有料防具耐圧試験で、試験日が指定され事業計画には非常に苦慮しました。

その中で配線診断場所は地区内に篠ノ井・川中島・松代・千曲市と4ブロックあり毎年ブロック順で行う事が決定しました。今年は、千曲市の興正寺になり、地区会員12名と中部電力1名の総勢13名で行いました。興正寺（コウショウジ）は千曲市の観光名所でもある「あんずの里」森の近くにある、浄土宗で本尊は阿弥陀如来です。山門は天明二年に建築し中庭には九代将軍徳川家重の奉獻灯籠もあり古いお寺さんです。絶縁測定・避雷針接地測定・屋内機器の診断等実施し、特にひどかった引込柱の支持点付近が枝葉で覆われていたため、伐採しました。

8月9日に行ったポスター配布は中部電力2名を含めて総勢6名で2班に分かれて篠ノ井・大岡・川中島・更北・松代・千曲市等の各支所・消防署を回り、ポスターを含め8月の【電気使用安全月間】と電気を安全に使用するPRをして来ました。

8月24日は第2回の店主会と定例会を行い、定例会での安全大会は労基署の矢島安全衛生課長の講話を拝聴し現場に繋げたいと思います。

関係者の皆様、地区事業参加ありがとうございます。今後も宜しくお願いいたします。





## 長野西地区

## 文化施設

国宝善光寺本堂および  
境内の電気設備の点検と清掃

長野西地区長 伊東 敬晃

日頃は、地区の運営にご協力をいただきありがとうございます。

台風21号が関西地方を中心に被害をもたらしたニュースを見ながら、ようやく重い腰を上げこの原稿を書き始めました。

台風21号と同様に関西地方を中心に被害をもたらした台風20号が通り過ぎた翌日の8月24日に、毎年恒例になりました、電気使用安全月間の事業の一環『文化施設 国宝善光寺本堂および境内の電気設備の点検と清掃』を長野西・東地区合同で実施いたしました。心配された台風も当日の朝には通り過ぎ、台風一過34度の最高気温が予想され、高温多湿の中での作業で熱中症が心配される中、地区役員をはじめ、中部電力(株)長野営業所様、中部電気保安協会長野営業所様の協力の下、総勢27名が6班に分かれ作業を行いました。境内各所にある外灯は、はしごを使い点検・清掃し、本堂周りの車両が入れるところは高所作業車にて行いました。本堂内や売店の照明器具は脚立を使い、参拝客などの周囲の安全に気を遣いながら点検・破損個所の確認をし、清掃をしました。本堂内は普段、写真撮影はできませんが、善光寺様の特別な許可・立会いの下、作業の状況を記録することができました。また、松田信光営繕部長様には、『毎年ボランティアで行ってもらってありがたい、今後もぜひ続けていって欲しい』とお言葉と御供を頂戴しました。

長野のシンボルである善光寺境内で実施することにより、電気使用安全月間の趣旨でもある、「電気の安全で上手な使い方」を一般のお客様に向けてPRするよい機会ではありますが、台風被害の取材のためか報道各社は取材に来ず、来たのは長野経済新聞社

だけでした。お昼や夕方のニュースは案の定、台風被害のものばかりで残念でした。毎年同じで飽きられているのかなあとも感じ、来年以降の課題としたいと思います。

蒸し暑い中、作業にあたってくださった皆様、ありがとうございました。9月に入りましたが、まだまだ暑い日が続く、豪雨も心配されます。皆様、自分の身の安全を確保し、作業に留意してください。



「伝統の奉仕活動」  
電気使用安全月間事業の歴史

古くは「全国家庭用電気設備安全運動」として10月に、昭和53年からは「全国電気設備安全運動」と名称を変え、相談所を開設するなど、電気の保守管理業務のPRを行っていました。

全日本電気工事業工業組合連合会は昭和56年以来「電気使用安全月間」を8月に実施し、本年度で38年目を迎えました。

平成16年までは独居および要介護のお年寄り宅の配線診断を中心に活動して参りましたが、翌年から長野市より個人情報を受けなくなり、公共施設等の点検および清掃等に形を変え現在に至っております。須坂市・更埴市も同様で、現在一人暮らしのお年寄りのお宅を訪問できるのは、長野支部管内で中野・飯山地区のみとなりました。

長野支部版 / スピーカーズ・コーナー



## 支部通信に寄せて

中野・飯山地区 阿部 武昌 (有限会社 阿部電機)

皆さん、こんにちは。連日の猛暑の中（原稿執筆は8月中旬です）、体調を崩されていないでしょうか。「地球の温暖化」が進んでいると言われて久しいですが、単純に気温が上昇するだけではなく、豪雨、大雪等、異常気象現象が頻発する事を意味しているのでしょうか。

さて、私事ではありますが、本年度は地元地区の組長を仰せつかり、持ち回りの組長会長の大役もお受けするということで憂鬱な平成 30 年度が始まったわけですが、様々な役割に就かれ幾多の経験を積んでこられた諸先輩方のご指導や助言等をいただき、大きな失敗もなく 4 か月が過ぎようとしています。ひとつひとつの行事が終わるたびに安堵するわけですが、同時に何でこんなに行事が多いのだろう？と、小さな疲労感が残ることも少なくありません。

そんな中で、9 月初旬には区民運動会が開催される予定です。高齢の方が増える一方、子供の数は減り、出場選手の選考にも苦慮していますが、成績はさておき組員の皆さんが一致団結する良い機会ともなるこの運動会は、楽しい行事の一つです。その後も秋のお祭りや河川の清掃、様々な会議が続くようですが、引き続き周りの方々のご協力を頂きながら、早く任期が終わらないかなあ…と思いつつ、組長として組長会長として職責を果たしていこうと思っているところです。最後に、どうぞ皆さんもお身体ご自愛下さい。



更埴地区 畔上 豊 (畔上電気工事 株式会社)

え？支部通信？何でしたっけ？先日、原稿依頼がありました。今回から、五十音順ということで、いの一に当りました。

早速、前の支部通信を10冊ほどおっぴろげ、くまなく読ませていただきました。開けてびっくり、プロ顔負けの内容ではありませんか。さてさて困ったなー。あ、今テレビで高校野球(佐久長聖戦)やってるから、それを見ながら考えるか。ということで、高校野球の話をしてします。

我が家の子供、三兄弟なのですが、三人共高校野球を経験しました。長男、次男は、松代高校で、三男は、甲子園常連の松商学園高校でした。(よく入れたなー)私はというと、奥雪深い野沢温泉の生まれで、野球の野の字も知りません。最初は地区少年野球から始まり、リトルリーグ、シニアリーグで野球を覚え高校野球と進んだ訳ですが、ここから三男の話をしてします。松商学園というと甲子園常連かと思われそうですが、春は少なく夏は非常に多く出場しています。どうしてか分かりますか？それは県大会にて出場決定するからです。(そんな事はどうでもよい)

甲子園へは、87回(1年生)と、89回(3年生)大会に出場しました。最後の三年時、残念ながらレギュラー出場は叶わず、グラウンド内で青いヘルメットを被りボールボーイの脇役として出場しました。前日より、応援バスにて甲子園へ向かうのですが、今年のように猛暑で、だいぶ冷たいのをいただいたのを覚えています。当日、ドライブイン(どこでしたっけ?)にて、長い時間調整をし、やっと球場近くの駐車場に到着しました。対戦校『近江高校』と一緒に。ここでも時間調整です。駐車場内はアイドリングストップとの事。暑い、暑い、死にそー。そこから球場まで、約15分歩いていく訳ですが、対戦校と一緒に。

さて、やっと球場に入りました。(すごく広いー)家内が息子を見つけて、いたいたー、頑張ってるな？試合は一進



一退。記者団が近寄ってきます。私のところを通り過ぎて、代打にて出場した親に話を聞いてます。今の一打どうでしたか？ と。うーん残念！残念ながら試合は負けてしまいました。帰りも、対戦校と一緒に。ただただ「頑張ってください。頑張ってください。」という会話のみです。非常に疲れました。

89回出場3年生の親同志、毎年7月の第1週に懇親会を開いています。野球を通じて笑いあり、涙あり、悔しさあり、大変貴重な経験をさせてもらいました。還暦を過ぎ、間もなく高齢者の仲間入りに近づいていますが、仕事やら、趣味やら、遊びやら、どんな時でも仲間同士、大切にしたいと思っています。

## 須高地区

# ゴルフコンペ



須高地区 中澤 純（有限会社 オメノ）

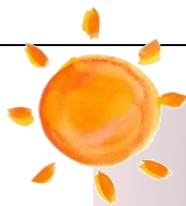
須高地区では毎年春と秋の2回、ゴルフコンペを行っています。今年も6月18日に中部電力(株)長野営業所様、中部電気保安協会長野営業所様および中野営業所様をお招きし、長野国際カントリークラブで開催しました。私は今回コンペの幹事でしたので事前準備を終え、遂に当日という感じでした。天気予報で雨の確率がかなり高くカッパの着用を覚悟していましたが、皆様の日頃の行いが良いようで、快晴の中でゴルフをすることができました。スコアの方は相変わらず良くないのですが、皆様と一日とても楽しくプレーすることができました。

プレー後は風呂に入って汗を流し、須坂に戻り懇親会を開催しました。乾杯をして程よくお酒が入ったところでお待ちかねの順位発表です。この順位で次回の幹事さんが決まるのですが、いつもこの発表が一番盛り上がります。この順位は幹事が自由に決められるので、今回は5位に設定しました。優勝者を共に発表して最後に次回の幹事さんが決まり、順位発表の終了。自分が幹事にならずにホッとすると同時に、次回の幹事さんご苦労様です…という気持ちです。優勝者は長野営業所の前所長、山本さんでした。おめでとうございます。

そして二次会、三次会と進み長く楽しい一日は終わりました。不慣れな幹事で至らない点多々あったとは思いますが、私にとっては良い勉強になりました。

最後になりますが、お忙しい中ゴルフコンペにご参加くださった皆様、ありがとうございました。





# 暑い、熱い。



長野東地区 柳澤 正則  
(株式会社 協電舎)

7月に西日本地域を襲った豪雨による被害は本当に心痛む出来事でした。お亡くなりになられた方やそのご家族には謹んでお悔やみ申し上げます。また被災された多くの皆さまにお見舞いを申し上げます。

さて、あっという間に今年も半分以上が過ぎ夏がやってきました。夏暑いのは当たり前なのですが、ニュースや天気情報からは各地で40℃を超える猛暑だの、避暑地であるはずの軽井沢や北海道でさえも30℃を超える予報、熱中症対策や外出を控える呼びかけが連日のように伝えられていると、それだけで汗が噴き出してくさそうです。

そんな中、7月上旬に大相撲を観戦させていただく機会があり名古屋に行ってきました。子供の頃は夕方学校から帰ると祖父母が相撲好きだったこともあり一緒にテレビ中継を観ていましたが、働くようになってからはテレビで観ることも減ってしまい、ましてや生で観戦するのは初めてだったので楽しみにしていました。

名古屋に降り立った時は空気が重く身体にまとわりつく様な暑さに閉口しつつ名古屋場所の行われている体育館に向かいました。中に入るとすでに人が溢れており外国の方達も大勢来られていました。屋外とは違った熱気に包まれているなか席に座りまずは冷えたビールを一口ゴクリ、(旨い! あぁ大人で良かった...) などと思



いつつ、中入り後からの取組みをいよいよ観戦です。この日は序盤戦だったので、後日休場することになる両横綱の土俵入りや大関の取組みも観ることができました。

力士の太く盛り上がった鎧のような筋肉に驚きつつ、激しくぶつかり合う音が響く立ち合いや土俵際での粘り、豪快な投げ技が繰り出されるなど好取組みが進んでいくにつれて、場内の熱気も更に上がっていくように思える中、御嶽海が呼び出されるとこの日一番の歓声が沸き起こりました。長野県（木曾地域）からも来やすい名古屋場所とあってか地元からの大応援団といった感じでした。また、この日懸賞が一番多かったのも御嶽海の手組みで、ついつい本数を数え溜息を洩らしてしまいました（笑）

さて、制限時間いっぱい待ったなし！シンと静まり張りつめた空気の中の立ち合い、一瞬にして歓声が場内を駆け巡り御嶽海の上手出し投げが決まりみごと勝利。さらなる大歓声と拍手に包まれて御嶽海が勝ち名乗りを受け、懸賞金を鷲掴みにし土俵を下りました。残りの取組みや最後の弓取りまで観戦し、太鼓の音を聴きながら熱気と興奮の余韻に浸りつつ体育館を後にしました。

名古屋場所の結果は皆さんご承知の通り見事に御嶽海の初優勝で幕を閉じました。とても楽しく、また本場所を観戦出来る機会があれば今度は優勝がかかった大一番などで会場の熱気を感じてみたいと思います。

最後になりますが、この原稿を書いている今も暑さが続いており、100回大会を迎えた甲子園では高校球児達が連日熱戦を繰りひろげています。

暑く熱かった平成最後の夏がもうじき終わろうとしています。



## 力士が昇進時の口よに入れた

### 四字熟語

二〇一七	二〇一四	二〇一二	二〇一〇	二〇〇八	二〇〇七	二〇〇七	二〇〇六	二〇〇三	二〇〇〇	一九九八	一九九四	一九九四	一九九三	一九九三
高 穿	鶴 竜	口馬富士	琴 奨 菊	口馬富士	琴 光 喜	白 鷗	白 鷗	朝 青 龍	武 双 山	若 乃 花	貴 ノ 浪	貴 ノ 花	若 乃 花	貴 乃 花
大 関	横 綱	横 綱	大 関	大 関	大 関	横 綱	大 関	横 綱	大 関	横 綱	大 関	横 綱	大 関	大 関
正 正 堂 堂	一 生 懸 命	全 身 全 霊	万 里 一 空	全 身 全 霊	力 戦 奮 闘	精 神 一 剋	全 身 全 霊	一 生 懸 命	正 正 堂 堂	堅 忍 不 抜	勇 猛 邁 進	不 惜 身 命	一 意 専 心	不 撓 不 屈

かつて若乃花・貴乃花の両力士が昇進伝達式での口よにおいて「四字熟語」を使用し、これを機に半ば慣例となってきました。これは義務ではなく、他部屋の力士の伝達式では使われないこともあります。

# 帰省

長野西地区 大橋 晃  
(有限会社 大橋電気サービス)

今年は8月12日から14日の3日間、実家のある宮城に行ってきました。朝8時に長野を息子と車で出発し、途中で前々日から東京の娘のところに行っていた嫁と娘と宇都宮駅で合流。ちょうど、昼頃になるので宇都宮餃子を食べようとなり娘がリサーチしていたショッピングセンターの地下にある餃子街へ…。11時ちょっと過ぎたくらいでしたが100人位の行列が出来ていて時間が無いので断念し、車の駐車場近くのアーケードにあった、すぐに入れる餃子店で食べる事にしました。味の方はまあまあ美味しかったのと店を出る頃には満席で待っている人もいたので逆にラッキーだったのかもしれませんが。



宇都宮IC周辺が渋滞している状況だったので2つ先のICまで下道で行き再び高速に乗りました。15時が過ぎちょっと疲れたなあと思い始めた頃、ほぼパーパードライバーの娘が運転してくれるというので、この先のこともあるので交代しました。正直言って怖いのと自分で運転するよりも疲れるというのが本音でした。

ようやく17時過ぎに実家に到着、距離にして600km弱ですが年のせいか娘の運転のせいかほんと疲れました。17年前の8月に他界した父に線香をあげながらその時も猛暑だったのを思い出しました。その日の夜は実家の近くに住む妹の家で母と兄弟その家族達が集まり妹の旦那が趣味でやっている寿司や手料理で宴です。写真ではわかりにくいかもしれませんが素人にしては上手く出来ています。



翌日は午前中に墓参りに行きましたが墓石の傷を見るたびに3.11の東北の震災の凄まじさと当時の惨状を思い出します。あのような地震や災害が起こらないように願うばかりです。

14日は新幹線で帰る娘を仙台駅まで送りましたが、Uターンの人達で混んでいましたし指定席は夕方まで満席で一つも空いてない状況でした。我々は帰りは山形県から新潟経由で長野までの道順で渋滞に捕まることもなく無事に帰って来ることができました。

年に1、2回しか帰れない実家ですが、改めて『遠い』というのと『子供の運転が怖い』という話でした。

### 中部電力株式会社 7月1日付 人事異動（関係分）

	所属・役職	氏名	前任地および新任地
転入	長野営業所 所長	和田 博明	長野支社 総務部 総務G長
	長野営業所 契約課長	内藤 広幸	長野営業所 サービス課長
	飯山営業所 所長	永井左千夫	長野営業部 お客さま営業G長
	飯山営業所 配電課長	倉沢 範行	中部電力労働組合 長野総支部 執行委員長
転出	長野営業所 所長	山本 英夫	株式会社中電オートリース 出向
	長野営業所 契約課長	樋澤 正裕	長野支社 総務部 総務G長
	飯山営業所 所長	手塚 高典	長野支社 用地部長
	飯山営業所 配電課長	越野 慈夫	長野営業所 配電運営課長

(順不同 敬称略)

### 長野支部 今後の予定

2018年	10月29日 30日	月火	職長教育（新規）	長野地域職業訓練センター
	11月12日	月	電気工事保安講習会	長野地域職業訓練センター
2019年	1月23日	水	長野支部新年会	メトロポリタン長野
	2月27日	水	職長教育（再教育）	長野地域職業訓練センター
	5月16日	木	長野支部・センター 定時総会	ホテル国際21

## ● 電気工事業法の変更届をお忘れなく

組合員皆様は登録電気事業者または、みなし登録電気事業者（建設業許可取得の届出業者）のいずれかになります。どちらも、5年毎の更新または許可更新と変更届の手続きが必要になります。そのご案内は、工業組合事務局より約二か月前にお知らせしておりますが、その手続き以外に電気工事業法に基づく各種変更届があります。

- ① 代表者    ② 店舗所在地    ③ 主任電気工事士    ④ 役員

などがありますが、特に法人の組合員の方におかれましては、役員変更届を忘れている場合が多いのではと思われます。役員変更届も重要な届出事項になっておりますので、変更された場合は事務局にご連絡いただき、所定の手続きをお願いいたします。

## ● 店舗並びに現場用標識は 掲示されていますか？



標識の掲示も義務付けられていますが、変更並びに更新前の社名・番号等が記載されたままでは標識の意味が無くなってしまいますので、正しい表示で掲示していただきたいと思えます。事務局で標識を斡旋・販売しておりますので、お問い合わせください。建設業並びに現場用も1日以上現場に掲示の義務がありますので、ご注文ください。

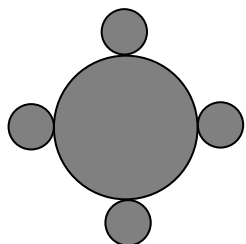
### 登録電気事業者用

### みなし登録電気事業者用

登録電気事業者登録票	
登録番号	
登録の年月日	
氏名又は名称	
代表者の氏名	
営業所の名称	
電気工事の種類	
主任電気工事士等の氏名	

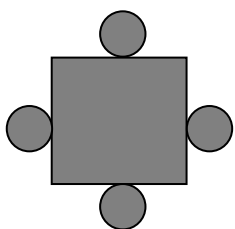
登録電気事業者届出済票	
登録番号	
登録の年月日	
氏名又は名称	
代表者の氏名	
営業所の名称	
電気工事の種類	
主任電気工事士等の氏名	

打ち合わせコーナー



長野電気会館

お客様コーナー



カウンター



( 岸部 喜代子 )

長野電気引込工事センター  
TEL 026-234-6658



( センター長 中村 和久 )

長野県電設業協会  
長野県電設業協会長野支部  
長野市電設業協会  
(株)電気会館  
TEL 026-234-3528

( 山本 晴美 )



長野県電気工事業工業組合  
電気組青年部会  
TEL 026-232-4675



( 山崎 亜弥 )

( 事務局長 石川 則夫 )



電気工事業工業組合長野支部  
長野西地区・長野東地区  
(長野電気引込工事センター)  
TEL 026-235-4075



( 倉嶋 紀子 )

株式会社 長野県電気工事協力は  
柳町ビルに移転しました



9月14日 総務委員会 長野電気会館に於いて

## 編集後記

私は編集後記担当だったということをすっかり忘れていまして、電話が来て慌てて編集後記って何を書けば良いのか調べてみました。

取材や編集での苦労話や感想が書かれるらしいのですが、提出が原稿寄稿者と一緒なので感想は書けない・・・困った。

今までのものを参考にしようかと思い支部通信 73 号が1番上にあったので手に取り見てみました。私も載せてもらったと思い見てみると私のページの見開きが編集後記だったんですよ。で、よく見たら私の名前が間違っている事に気づきました。佳治の『佳』の字が木偏になってる！ここは総務委員会もチェック出来ないところ？です。私自身も今回改めて見たら気が付いたのでスルーしときますか。

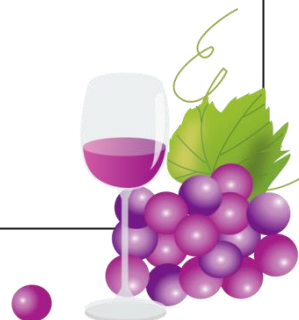
まだまだ暑い日もあるかと思いますが、皆様お体にお気を付けください。  
お忙しい中、執筆して頂いた皆様有難うございました。

総務委員 蟹澤 佳治

編集

担当副支部長 高津 和忠  
総務委員長 竹前 廣克  
総務副委員長 伊東 敬晃

総務委員 渡部 進  
村石桂太郎  
蟹澤 佳治  
(事務局 倉嶋)



「見える化」と「機器の自動制御」による省エネ

# HEMS

ZEHにも欠かせない自動制御  
電力自由化時代の  
強い味方



大沢電機株式会社  
昭和電機産業株式会社  
株式会社デンセン  
株式会社ニッセー電機

(五十音順)

お客様にご満足いただける  
より安心安全な環境づくりをお手伝いします



ながの電材会